

第10回 地域教育実践南予ブロック集会 ワがまちをワがごとへ〜ワッといわせる南予ブロック集会〜 報告書

- 1 日 時 令和8年2月7日（日）13:00~16:20
- 2 場 所 愛南町御荘文化センター
- 3 参加者 72人（一般参加28、発表者・引率者25、協力者・ヘルパー7、実行委員9、執行部3）
- 4 内 容 13:00~13:10 開会行事
13:10~14:40 事例発表（ポスターセッション）
15:00~16:10 防災学習ワークショップ
16:10~16:20 閉会行事

（1）開会行事

高校生が進行。浅野実行委員長と若松代表の挨拶、アイスブレイクで、ワッと幕が開けました。



高校生の進行でスタート



浅野委員長の開会挨拶



アイスブレイクで盛り上がる

（2）事例発表（ポスターセッション）

6ブースそれぞれで、魅力的な発表や活発な質疑が交わされ、会場の熱量もワッと上がりました。



うわじまワクワクプロジェクト
（宇和島東高等学校商業科チー
ム）



「小田分校版・起業家教育プロ
グラム」の取組（内子高等学校小田
分校）



「学校の未来検討委員会」への提
言（南宇和高等学校教育課題研究
グループ）



朝修行“トレッキング the 雲海”
（奈良山等妙寺歴史交流館）



ワクジマフェス〜ワクワクする
ウワジマ〜（ワクジマ生徒会）

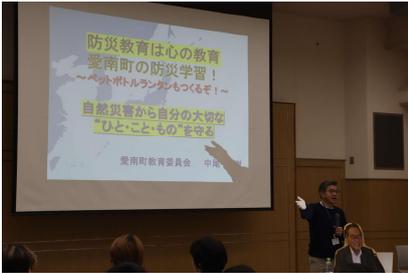


みさこの最高な取組について
（三崎高校）

(3) 防災学習ワークショップ：ペットボトルランタン作り 自主防災グループからの報告、意見交流

(愛南町教育委員会 中尾茂樹教育長、福浦地区自主防災グループ 福浦ギャルズ)

福浦ギャルズの皆さんからは、「災害は、いつかではなくある日突然やって来る。被災地で『あなたたちにはまだ時間があるから、やれることがある』という言葉を読んだ。今日何を思ったか、これから何ができるか」を考える防災の取り組みを、とにかく継続してやり続けたい」といったことが話されました。また、中尾教育長は「釜石の奇跡ではなく、愛南の必然へ」という言葉で、これまでの防災学習を振り返りました。気づきと感動がワッと押し寄せたワークショップでした。



中尾教育長の発表



ペットボトルランタン作り



ペットボトルランタン作り



福浦ギャルズの報告



意見交流



意見交流

(4) 閉会行事

西川実行委員が挨拶と、再びのアイスブレイクでワッと盛り上げ、「また会いましょう」と締めくくった。



発表団体へのお礼品の贈呈



西川実行委員の閉会挨拶



再会のためのアイスブレイク

第10回地域教育実践南予ブロック集会 参加者アンケート 集計

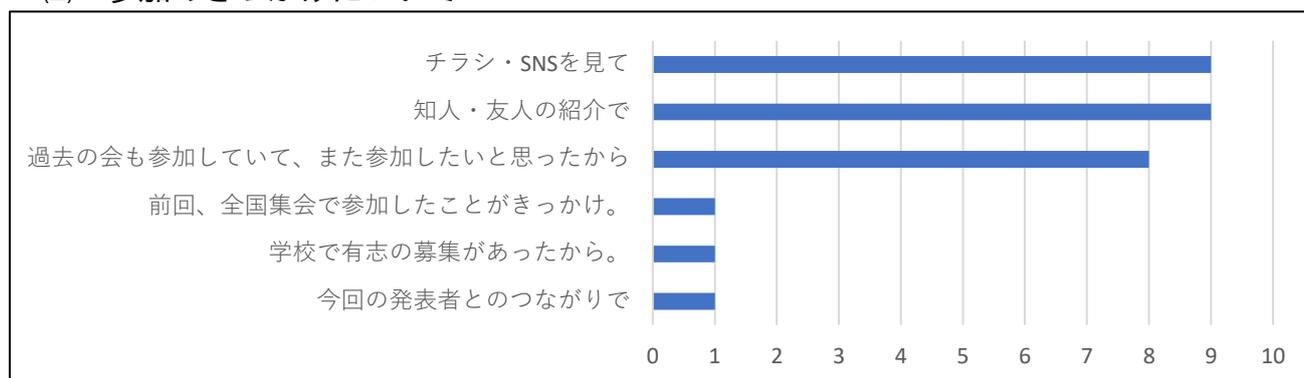
令和8年2月13日現在

1 集会アンケート【回答数：25】

(1) 参加者について

| 10代 | 20代 | 30代 | 40代 |
|--|--------------------------------|------------------------|--|
| 学生③ | 行政関係者① 教職員① | 行政関係者① NPO・地域づくり団体② | 行政関係者② 教職員① NPO・地域づくり団体② その他① |
| 50代 | 60代 | 70代 | 80代 |
| 行政関係者① 教職員② NPO・地域づくり団体① その他③ | 行政関係者① 教職員① NPO・地域づくり団体② | 0 | 0 |

(2) 参加のきっかけについて



(3) 満足度について

| 満足した | どちらかという満足した | どちらかという満足していない | 満足していない |
|------|-------------|----------------|---------|
| 19 | 6 | 0 | 0 |

(4) 満足度の理由について

- 新たな刺激を受けたため
- ポスターセッションでは例年同様南予管内のそれぞれの高校がどのような活動をしているか知れてさまざまな点で参考になった。また、防災教育については社会教育において1番と言っても過言じゃない重要な防災について熱い話が聞けてよかった
- 自校の特色や地域と共にできること、生徒たちの熱い思いから、実践を続けていることが、強く伝わってきた。教育長との話し合いは継続して行ってほしい

- 例年気付きがあります。
- 高校生の活躍ぶりを知れたから
- 高校生等の発表がとてすばらしかった！
- 高校生たちの活動報告を聞いて、すごいパワーをもらった。
- 高校生が大活躍していました。
- 高校生の取組はすばらしいです。中尾教育長の防災の話もものすごくためになりました。
- 高校生たちの頑張りを知ることができたため
- 高校生のユニークな発表や防災ワークショップなど、愛南町に足を運ばなければ経験出来ないような素敵な時間だと感じたため。
- 高校生の純粹さとそれを支える大人たちの覚悟に感動した。
- 愛南町の取組や福浦ギャルズの取組も参考になりました
- 運営や発表も高校生たちが頑張っている姿がうれしかったです。また、それを支える大人の存在が素敵でした。
- 今回の会は教育面においてすごく重要な会であったと思ったから。
- 事例発表に大いに触発されたから。
- 充実した事例発表がたくさん行われたからです
- 新しい知識を得られたため。
- 南予の各地で地域を元気づける活動が行われていることに感動しました。
- 話しやすい環境や親しみやすい。
- 事例発表もワークショップもとてもよかった。できれば、すべての事例を聞きたかった。また、参加者同士で交流する時間が欲しかった。
- ちょっと話が長かった

(5) 集会の内容で特によかったと感じたものについて

| 事例発表 | 防災ワークショップ | その他 |
|------|-----------|------------|
| 23 | 22 | 2 (挨拶、懇親会) |

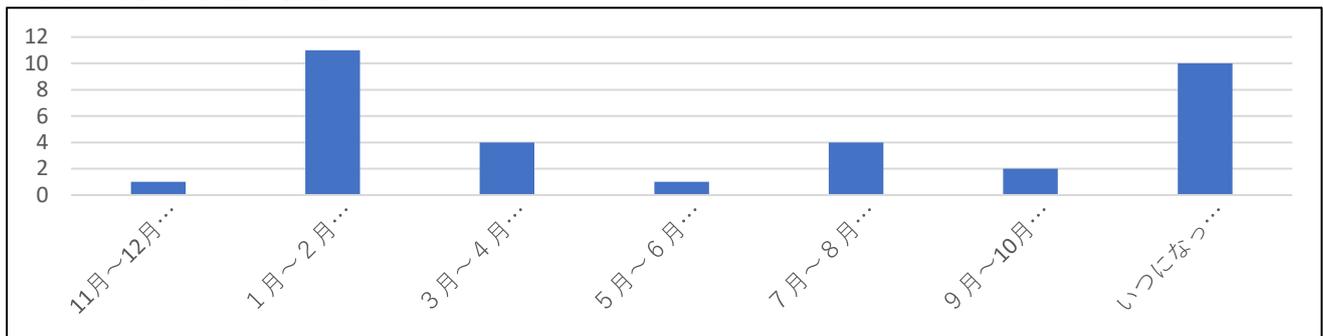
(6) 集会の感想について

- いろんな高校の事例を聞くことができ勉強になりました
- たくさんの方から意見をもらいとても刺激を受け新たな視点からの意見が大変参考になりました。
- 高校生の活動内容や発表のすばらしさに感動しました！また地元愛南町での開催ということで、特に南宇和高校の発表や福浦地区の防災への取組に対しては、今後ワがごととしてできることを考えたいとの思いを強くさせていただきました。ご準備、運営に関わられた皆様ありがとうございました。
- 防災の事例発表の時に勉強会などに車いすユーザーとして参加して、障がい者目線での防災を考えていけないと思った。

- 参加者の年齢・内容ともに幅が広く新鮮だった。
- 最初のほぐしは、何が始まるのかと思ったが、とても効果的で最後まで意識できた。浅野実行委員長は、実践からの言葉であり説得力があった。中でもお父さんの「ふるさとを大切にまもってほしい。」は、集会も10回になっているが「核」となる言葉だと思うそして、若松先生、委員長共に文字にさせていただいたので、見直すことができ有難いです。全ての大人や子供が、地域教育力の凄さに気付けるように、継続してほしい集会です。
- あっという間に時間が過ぎました。もっと時間が欲しいと感じました。かわりからつながり、ひろがりへと進む機会になるといいなと思いました。参加してよかったです。ありがとうございました。
- この活動に南予の教職員の参加が少ないのが残念に思いました。もっとたくさんの先生たちに発表を聞いてもらいたかったです。私自身、高校生や地域の方々の取組や情熱に大いに刺激を受けました。ありがとうございました。
- 愛南町は本当にいいところです。
- 高校生のパワー、中尾教育長の防災学習がいかに大切かというダブルの熱量に圧倒されました。
- 初めて参加させていただきましたが、また来年も参加したいと思います。
- 今年度のように若い人たちが頑張っていることの発表を続けてほしい。南予は人口減少問題が愛媛県の中でも特に顕著に表れているので、みんなで楽しく話し合いながらアイデアを出し合う会になっていけば良いのではないかと思います。
- 事例発表では、高校生がこの日の為に多くの練習や努力を重ねてきたことを考えると感銘を受けました。観客の興味を引くようなスライドや話し方など、自分が高校生の時には到底出来ないようなスキルを持っていることに、驚くと共に感動をしました。高校生達の更なる活躍を期待しています。防災ワークショップでは、福浦ギャルズの素晴らしい活動を始め、校長先生のお話から、「知ることは生きること」ということを感じました。いつか来る南海トラフ地震に備えて、防災バックの見直しなど、今日からでも出来ることを始めていきたいと思いました。
- 事例発表の時に他の学校の発表を見れなかったのが少し残念だったが、自分のスキルを高めることができたと思うし、防災学習についても学ぶことができてよかった。
- 毎年参加しています。今年からもたくさんの気づきをいただきました。
- 高校生は自分たちの活動を先輩から引き継ぎ、またそれを何十年も先につなげたいと教えてくれました。また活動を通して自分の長所に気付けたとも話してくれました。
- 防災学習ワークショップでは、「風化させないために、あえて風化させる」津波の印の素材は木製であることも初めて知りました。私には無かった視点でした。
- 被災者の方々の言葉を伝えてくださったことに感謝しています。
- 全ての高校の事例報告を聞きたかったけど、時間的に三つしか聞けなかったのは残念だった。
- できる事なら全てのブースを見て回りたかったです。

- 毎回思いますが、高校生の取り組みを全て聞きたかったです。
- お疲れさまでした。ポスターセッションの発表の声が隣の音声に負けていて、聞き取れないところがあったのが勿体ないと思いました。
- ポスターセッションでは、一室であったこと、発表者の声質にもよるが、聞き取りづらい時があった。向かいの広い廊下も使うとよかったのではないかと思います。

(7) 今後の開催時期について



(8) 今後のテーマについて

- 教育を自分は探求しており教育関係のものをもうちょっと増やしていただきたいと思います。
- 子どもたちの居場所づくり、子どもが社会とつながり保護者が安心して暮らせる環境づくり
 - 高校生に続く中学生や小学生(高学年)の活動例も知りたいです。
 - 学校統合をどう考えるか?地域、学校、生徒の皆さんの意見を聞いてみたいです。
 - AIを活用した地域教育とAI時代だからこそ大切にしたい地域教育
 - かかわり、つながり、ひろがり、一人一人のやりたいが実現できる場になるといいと思いました。この集会にみんなが何か持ち寄ってみんなのやりたいに触れて体験できる場があってもいいかもと思いました。
 - コミュニケーション能力の磨き方とその工夫。コミュニケーション能力は、生涯に渡りかせないものであり(高齢で入所した際も)その磨き方や工夫の仕方について学びたいです。この集会では扱わない分野かもしれませんが。
 - つながりがカタチになった事例
 - まだ現役世代の社会人(特に男性)が地域教育の輪を作っていくにはどうしたらいいかについて学びたいと思います。
 - 高校性の探究活動と地域づくり
 - 三崎高校の発表の中に「限界集落から持続可能な地域へ」という文言がありました。将来に漠然と不安を抱えています。持続可能な地域へ向けた取組事例を知りたいです。
 - 他の学校が地元の方とどんな関わり方をしてどんな取組を行っているのか知りたい。
 - 地域の活性化や取組

2 平城貝塚学習アンケート【回答数：9】

(1) 満足度について

| とても満足 | 満足 | もう少し |
|-------|----|------|
| 8 | 1 | 0 |

(2) 感想

- 初めて行きましたがこのようなものがあるのかと驚きました。
- 地元でありながら、初めての訪問で、いろいろ勉強になりました。もっといろいろなことを知りたくなりました。ありがとうございました。
- 平城貝塚の特徴や価値の高さを知れてよかったです。文化財に詳しい方の解説を聞きながら見られるのは、とてもよい機会だと思いました。
- 無料のオプションツアーで見られたのはよかったのと、地域にこんな場所があるんだと知れたのも良かった。
- 何よりも地域の価値に触れて満足です。
- 実物を見ることができ、また他地域との交流を知ることができ、文化財の保護と活用についてとても勉強になりました。ありがとうございました。
- 説明は分かりやすかった。(2名)
- 貝塚という言葉は歴史の授業などで学んでいましたが実物は見たことがありませんでした。
- 実物や縄文時代の人々の暮らしの一部が見られて本当によかったです。
- 専門の坂本さんからお話を伺って、わくわくが止まりませんでした。南予の他市町にも文化財があるので、専門の方にお話を伺いながら、文化財の保存・活用について学ぶ時間があるものいいなと思いました。
- さらに踏み込んで、あの施設をもっと工夫したらいい点や地域の方がさらに足を運びやすいようにするにはどうしたらいいか、高校生もいたので、そのあたりを即席意見交換させてもいいなと思いました。
- 今回は多数の入館者であり、手狭さを感じた。(2名)